

青山瑠妙・早稲田大教

授 制裁決議に中国が賛成したのは驚くことではない。中国は米トランプ政権との関係を重視して



おり、対米協調をアピールしたい。北朝鮮が核実験を

BRICS会議開幕日に行うなど、中国はメンツがつぶさされている状況にもあり、いらだちは強い。

## 中国、厳しい態度も

党大会を前に中国は国内世論を厳しく統制している。そんな中、中国国内の学者が、北朝鮮の崩壊後のシナリオに向けて中国が取るべき政策、などの論文を出している。北朝鮮が挑発を続けるなら厳しい態度に出るといふメッセージだ。今後の北朝鮮の行動次第では、石油禁輸などの国連制裁決議にも段階的に賛成する可能性は十分ある。